

ティーチング・ポートフォリオ

日本国際学園大学 経営情報学部 ビジネスデザイン学科
高橋 宏明

教育の責任

経営学の1分野である「組織行動（OB）」を専門分野とし、現在、キャリアデザインとリーダーシップの授業を担当している。

本年度の授業科目は、以下の表となる。これらの科目は、本学カリキュラムの中の「キャリア支援科目」「ビジネススキル科目」に該当し、主に低学年で履修する*。学生が自分らしいキャリアとリーダーシップを探究しながら、「21世紀を生きるために必要なコンピテンシー」を育む第一歩とする。

*2024-2025 年度入学生カリキュラム

科目名	対象 学年	受講 人数*	授業 形態	必修 選択	科目区分 (カリキュラムにおける位置づけ)
キャリアデザイン基礎 A	1	50	講・演	必修	キャリア支援科目
キャリアデザイン基礎 B	2	50	講・演	必修	キャリア支援科目
リーダーシップ スキル	2	50	講・演	選択	ビジネススキル科目
リーダーシップ論	3-4	10	講・演	選択	専門基礎 / 経営学専攻
ファシリテーション	2-4	10	講・演	選択	ビジネススキル科目

教育の理念

上記担当科目は、ディプロマ・ポリシーに掲げる3つ能力のうち二つに大きく関係する。一つ目は、「創造的に主体的に解決する能力」であり、二つ目は、「自分とは異なる他者とコミュニケーションできる能力」である。具体的には、主体性、問題解決力、コミュニケーション力、協働力の4つのコンピテンシーに着目して重点強化する。特に、必修科目のキャリアデザイン基礎 A/B では、アクティブラーニングを活用して「コンピテンシーとは?」「自身のコンピテンシー発揮度合い」を体験的に理解し、PBL（プロジェクト・ベースド・ラーニング）を通じて継続的に強化するカリキュラムを組んでいる。

学生には、4年間の学習課程を通じて、「生きる力」を育んで欲しいと考えている。非常勤講師として本学に勤務した経験（つくばキャンパスで「リーダーシップ論」を2年間担当）から、この部分の不足を感じていたからだ。時代の変化の波を乗り越え、人生や仕事を楽しまつつしなやかに生きていける力を身につけてほしい。授業のみならず、課外活動等を通じて、学生に伝授していきたい。

教育の方法

教育方法の特徴は三つ。一つ目は PBL の活用である。知識インプット等の受動的な学習を最小限に抑え、自ら問題を発見し解決する能力を養うことを目的とした授業を実施する。学生が、正解のない議論（課題）を通して問題解決へのアプローチ方法を学習し、主体的・協働的に問題を発見して解決する能力を養う。

二つ目は、教室がオープンな学びの場となるようデザインする。ゲスト講師を招いて自身のキャリアやリーダーシップ経験を語ってもらったり、学生と対話したりする機会を持つ。学生は、多様なキャリアやリーダーシップのあり方があることに気づきを得る。

三つ目は、希望者に対してコーチングを実施する。担当教員が現役のプロコーチであり、キャリアコンサルティング技能士であることを十分に活かして、キャリアコーチングの機会を提供する。

教育の成果 および 今後の目標

本年度より本学教員に就任し取組を開始したため、教育の成果および今後の目標（振り返り）は、今後記載するものとする。

参考資料

（参考）キャリアデザイン基礎 A カリキュラム・PBL の活用

授業計画		キャリア・デザイン	コンピテンシー開発	プロジェクト
春学期	1	オリエンテーション		
	2	自分を知る ①		
	3	自分を知る ②		
	4	コンピテンシー		
	5	コミュニケーション ①		
	6	コミュニケーション ②		
	7	私のキャリア第1回		
	8	仕事を考える		
	9	プロジェクト・キックオフ／グループワーク		
	10	グループビルディング／グループワーク		
	11	経験学習／グループワーク		
	12	発表ガイド／グループワーク		
	13	発表／プロジェクト終		
秋学期	14	秋学期開始／メンタルマネジメント／他		
	15	私のキャリア第2回		
	16	プロジェクト・キックオフ／グループワーク		
	17	グループビルディング／グループワーク		
	18	チーム・コーチング／グループワーク		
	19	中間発表／プレゼン・ガイド		
	20	成果物の完成／リハール		
	21	最終プレゼンテーション		
	22	プロジェクト終結		
	23	キャリアアビリティ ①		
	24	キャリアアビリティ ②		
	25	キャリアアビリティの宣		
	26	振り返り		

（参考）キャリアコーチング ※学生への告知資料

2025年度 キャリアデザイン基礎
キャリアコーチング

キャリアについてプロコーチに相談しよう

「キャリアデザイン基礎」では、「自分を知る」をテーマに、ご自分の興味・価値観・能力（強み）を探究したり、ライフライン・チャートを使ってこれまでの人生を振り返ったりしています。いかがですか？気づけているか？自分に出会えましたか？授業はこれからが本番です。焦らず、じっくりと取り組んでいきましょう。

本授業は、シラバス等で個別面談の実施をご案内していました。その概要についてお知らせします。面談は「キャリアコーチング」と名付けました。コーチは教員（高橋）が担当しますが、プロコーチのライセンスも保有していますので安心ください。

コーチングについては耳にしたことがあっても、正確な内容知らない人がほとんどだと思います。スポーツのコーチのように教えたり、アドバイスしたりすることはありません。代わりにコーチは質問をします。面談者（クライアント）は、その質問を受け取り、自分の中の答えを探して、言葉に出します。日々の出来事や課題や自分自身の今後について、どのように成長していきたいかを考え、具体的な行動を見出していきます。

キャリアコーチングは希望者に対して行います。スケジュールややり方（対面orオンライン）は教員（コーチ）と個別に相談して決定します。みなさんの積極的な参加をお待ちしています。

- 対象：キャリアデザイン基礎A・B 履修者
- 日程：2026年3月末迄通年実施・1回約40分・希望により継続実施も可
- 実施方法：対面、またはオンライン（MEETを使用）
- 申し込み：フォームにて申し込み → (<https://forms.gle/7rvpcp6MzylG15H7>)

※:または、教員（高橋）へメール、授業時に直接伝えても可

担当教員（コーチ） 高橋 宏明 Mail: hiroaki.takahashi@japan-u.ac.jp

新卒で、日本アイ・ピー・エム株式会社に入社。営業と人事（社内研修）に従事。
2015年より東日本大震災からの復興のため、釜石市役所に勤務し、市職員の人材育成を担当。
故郷（新潟県長岡市）の民間企業勤務を経て、2022年 人事コンサルタントとして独立。
2025年4月より、日本国際学園大学 教授。

- 保有資格: 米国CITI認定CPCCプロコーチ、2級キャリアコンサルティング技能士（国家資格）
- コーチ紹介ページ（以下URL）:
https://www.thecoaches.co.jp/find_coach/takahashi_hiroaki/